

平成 28 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー  
代 表 者 名 代表取締役社長 早川 和良  
(コード番号：4358)  
問 い 合 せ 先 代表取締役副社長 経営戦略本部長  
上窪 弘晃  
電 話 番 号 03-5434-1586

## 株式会社ベストインクラスプロデューサーズとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 1 日付で株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅 恭一）と業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の理由

近年、インターネットを中心としたデジタルメディア等の媒体の多様化や、スマートフォンやタブレット端末等に代表されるデバイスの多様化など、通信速度やデータ解析、VR (Virtual Reality=仮想現実)やAR (Augmented Reality=拡張現実)等のテクノロジーの劇的な進化もあいまって、広告事業を取り巻く環境は大きく急激に変化しております。

このような環境のもと、急速なデジタル化に対応するため、当社グループは新規事業として「体験設計サービス」の事業化を目指し、本年 11 月より研究開発チームを発足いたしました。また、株式会社ベストインクラスプロデューサーズと業務提携を行うことにより、当該研究開発チームを中心として「ベスト・イン・クラス パートナーズ（以下、BIC パートナーズ）」へ参画することを決定いたしました。

BIC パートナーズは、株式会社ベストインクラスプロデューサーズを幹事会社として、参画企業の連携によりクライアントのデジタルマーケティングコミュニケーションの支援業務を行っております。平成 26 年 4 月の発足よりオウンドメディア、アードメディア領域を中心に編成されていたネットワークに加えて、本年 11 月より、コミュニケーション戦略、クリエイティブ、インサイトリサーチ、サービスデザイン、ペイドメディア、データマネジメント等のクライアント企業から期待される領域を専門とする当社を含むパートナー企業が新たに連携を開始いたしました。参画企業は当初の 11 社から 23 社に拡大し、クライアント企業に対して各社の専門領域を超えた包括的なマーケティング活動の支援が可能となります。

本業務提携においては、プロジェクトごとに案件が発生するため、恒常的な投資リスクがない一方、従来とは異なるチャネルとのコネクション構築により、新たなクライアント獲得の機会が拡大し、さらに効果測定・KPI (※) 設定をはじめとしたデジタルマーケティング領域の知見・ノウハウを実践的に獲得することが可能となるため、当社グループの取り組むべきテーマの 1 つであるデジタルマーケティングコミュニケーション業務の発展に繋がると考えております。

なお、本件が当社の平成 28 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

※ Key Performance Indicator（重要業績評価）の略。アクセス解析において、目標値に対する状況を示す指標。

## 2. 業務提携の内容

- (1) 幹事会社がプロジェクトの要件定義を行い、戦略・KPI・実行計画及び求められるパートナー要件を RFP (Request For Proposal) として策定。
- (2) RFP の要件を満たすベストなパートナー企業の選定、チームビルディング。
- (3) パートナー企業の専門性とリソースを連携させながら質の高いマーケティングプロジェクトの実行及びマネジメント。



## 3. 業務提携の相手先の概要

(1) 商号	株式会社ベストインクラスプロデューサーズ
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 菅 恭一
(4) 所在地	東京都渋谷区恵比寿西 1-32-16 COMBOX 5F
(5) 事業内容	デジタル時代のコミュニケーションシナリオを軸としたマーケティング活動の設計・実行支援。
(6) 資本金	15 百万円
(7) 設立日	平成 26 年 10 月 1 日
(8) U R L	www.bicp.jp

以上